

だれもが参加したくなる心に響く安心安全イベント

取組に至る背景・事業の目的

平成 26 年度に県内で交通事故が約 9,300 件発生した。交通死亡事故では、高齢者の方の犠牲者が多いが、幼い子どもも犠牲者となっており、未来の大切なかけがえのないのちが奪われている。また、平成 26 年度の県内特殊詐欺の被害額は 10 億円以上となっており、深刻な問題となっている。

これらの交通事故及び特殊詐欺の被害を防ぐため、「だれもが参加したくなる心に響く安心安全イベント」を通して、一人ひとりの交通安全意識の高揚、詐欺被害防止の啓発を行う。

事業内容

- 1 交通安全意識の高揚等を目的とした「心に残り実践できる」交通安全・特殊詐欺防止ミュージカルの開催
- 2 小中高等学校を中心にスケアードストレイト（事故再現）の交通安全教室の実施（小学校で実施しているのは全国でも交通教育とらふいっく Sisters のみ）
- 3 自転車の安全利用のため、多くの中学生・高校生が身に着けたいと思うような効果的な自発式反射材（LED ライト）の開発



【特殊詐欺防止ミュージカルの様子】



【スケアードストレイト交通安全教室】

事業効果

- 交通安全・特殊詐欺防止ミュージカルは、受講した園児、児童、高齢者に「楽しくわかりやすい」と評価され、交通安全・防犯対策として効果があった。また地区の交通安全指導員や防犯委員と合同で実施し連携を強めることができた。（開催回数 22 回、受講者数 2,940 名）
- スケアードストレイト教室を通して、小中高校の児童、生徒に交通事故の怖さを実感してもらうとともに、交通ルールを守ることの大切さを理解してもらい、交通安全意識を高揚させることができた。（開催回数 20 回、受講者数 7,220 名）
- 学生等の意見を取り入れ、身に付けやすく効果的な LED ライトの開発ができた。この LED ライトの普及により自転車通学の生徒の交通安全確保に資することが期待できる。

工夫・苦労した点、課題、今後の取組など

地域、世代を越え「一人ひとりがいのちを守る」という目標のもとに事業を実施しており、今後ものちの大切さをわかっていただけるように身近な事例なども取り入れ、効果的な手法で交通安全・防犯教室を展開していく。また、活動を継続させるため、引き続き自治体、学校、保育園、高齢者施設等と連携を図り、安全安心なまちづくりに取り組む。

【選定のポイント】

「誰でも楽しく、わかりやすい、心に残る・響く交通安全啓発ミュージカル」として地域の市町村や小学校等からの開催要望も多い。受講者は、子どもから高齢者まで幅広く、今までにない交通安全教室として好評で、住民の交通安全意識の高揚につながっている。また行政や地域の交通指導員、学校等と連携して事業を展開し、安全安心なまちづくりに大きく寄与している。

団体名	特定非営利活動法人 交通教育とらふ いっく Sisters（塩尻市）	事業タイプ	ソフト・ハード事業
連絡先	0263-31-5747	事業費	2,307,156円
ホームページ	http://traffic-sisters.shiojiri.com/	支援金額	1,677,000円